

II 事業概要

1. 学術振興事業

(1) セミナー「現代科学・技術の最前線」

昭和57年より、賛助員の皆様に最新の知識と情報を提供すべく、例年、広い分野の中から関心の高いテーマを選んで標記セミナーを開催してきたが、今年度は、諸事情により開催を見合わせた。実施した。

(2) 国内学会出張費援助

令和5年度国内学会出張費援助として、17件に486,500円支給。

(3) 図書購入費援助

令和5年度慶應義塾大学理工学メディアセンター図書購入費として、150,000円の援助を行った。

(4) 研究会合費援助

令和5年度研究会合費援助として、2件に50,000円支給。

2. 国際交流事業

(1) 国外学会出張費援助

令和5年度国際学会における研究成果発表のための出張渡航費援助として、6件に445,138円支給。

(2) 国際交流推進援助費

令和5年度共同研究等による海外への出張等に伴う渡航費援助として、1件に90,000円支給。

3. 育英奨学事業

(1) 慶応工学会賞

令和5年度慶應義塾大学卒業式に際し、理工学部成績優秀者7名に賞状および記念品を授与。

なお、従来卒業式後に開催していた「慶応工学会賞授与式」は、今年度は大学側の行事日程変更により、挙行しなかった。

(2) 給費奨学金

令和5年度給費奨学金を慶應義塾大学大学院理工学研究科、政策・メディア研究科、薬学研究科前期博士課程の学生8名に2,880,000円支給。

(3) 育英奨学金

令和5年度育英奨学金を慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程の学生3名に2,100,000円支給。

4. 研究推進事業

(1) 令和5年度の委託研究契約は、30件で、68,665,792円であった。

(契約額の増額および期間延長を含む)

(2) 令和5年度の共同研究契約は、14件で、50,339,091円であった。

(契約額の増額および期間延長を含む)

(3) 令和5年度使用研究者指定研究資金としては、7件で、5,600,000円であった。

5. 学術普及事業

第55回経済性工学セミナーの開催に関わる事務を受託した。

開催日：令和5年11月24日（金）～令和5年11月25日（土）

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館2階多目的教室1

講師：中村善太郎 慶應義塾大学名誉教授

河野 宏和 慶應義塾大学名誉教授・大学院経営管理研究科特任教授

篠田 心治 成蹊大学理工学部教授

稲田 周平 慶應義塾大学大学院経営管理研究科・理工学部准教授

参加者：11名

6. その他

「企業セミナー」について

今年度も、賛助員企業各社と慶應義塾大学理工学部との橋渡しを目的として、慶應義塾大学理工学部学生課キャリア支援オフィスとの連携のもと、「理工系先輩との座談会（慶応工学会）」を以下のとおり実施した。

開催日時：令和5年6月16日（金） 18:10-20:00

参加企業：ENEOS株式会社、株式会社関電工、佐藤製菓株式会社、株式会社東芝

株式会社日立製作所、富士通株式会社、株式会社三井住友銀行

三菱鉛筆株式会社、三菱電機株式会社 ※敬称略

参加者数：(事前申込) 100名、(当日参加) 73名